



ねいの里は、6/2 に開園 45 周年を迎えました

自然塾の会 自然観察会（城ヶ平山） 5/2



今年最初の自然塾の会独自イベントです。11 名が参加して、快晴の空の下を気持ちよく散策しました。

福岡町の城ヶ平山の登山道は、傾斜がきつく歩くのが大変でしたが、山頂での休憩は景色もよく格別でした。特に、山頂では目的の「ホタルカズラ」（右写真）が我々を迎えるように群生して花を咲かせており一同大喜び！ 疲れも吹き飛ばしました。



この山頂は、赤丸城址として整備されており景色もよく散策に適したところでした。また、登山道途中には横穴古墳群があり全国でも貴重な考古学資料になっています。



第 4 回フォトコンテスト作品募集中

めざせ！ 応募 100 件！！

昨年は、3 部門で 40 件と目標には、まだまだでした。今年は、「スマホから直接



応募可能」来館者の人気投票なので写真技術不

要」をうたい文句に来館者に声掛けをしています。応募状況をホームページのイベント案内で随時掲載していますので参考にしてください。

被写体は、人物・風景・植物・虫・動物なんでも OK。来館者の中には、館内で撮った面白写真をその場で応募される方もあり、楽しんで参加いただいています。

10/20 の締切りまで、時間はたっぷりあると油断せず、今すぐねいの里へ遊びに来て、お気に入りの瞬間を応募してください。

「初めての応募」でも「毎回応募で今年こそ」という方でも、スマホ一つで完結します。是非、ご応募ください。右の QR コードから・・・



2026(4th) フォトコンテスト in ねいの里
—開園45周年記念—

ようこそ！ねいの里フォトコンテストへ！
写真の応募で、あなたに幸運が舞い降りるかも

- ・応募期間：2026/4/1(水)～2026/10/20(火)
- ・応募部門：①微笑ましい部門 ②景観・植物部門 ③生き物部門 各部門1人1点まで
- ・審査方法：来館者による人気投票で審査
人気投票：2026/10/24～2026/12/18
入賞作品展示：2026/12/21～2027/3/31
表彰式：2027/2/6 (ポスターイベントに出席) 詳細はこちら
- ・賞品：上市町の里いも他
- ・応募方法：ねいの里ホームページから
URL: <https://toyamap.or.jp/shizen/>
- ・注意事項：裏面に記載

主催：富山県自然博物館ねいの里 お問合わせ：076-469-5252

外来生物⑥ ブラックバス

○ブラックバスとは

- ・スズキ目 サンフィッシュ科
- ・全長 30～50cm、 重量 500 g～1.5 kg、 寿命 10～15 年
- ・1925 年に釣り対象及び食用として北米から神奈川県芦ノ湖に導入された。
- ・全ての都道府県で確認されている。
- ・主に、オオクチバスとコクチバスの 2 種類が知られている。

○ブラックバスの生態

- ・平地の天然湖沼、小規模なため池から河川中～下流域、汽水域に至る多様な水域に生息する。
- ・産卵期の春は、雄バスが作る産卵床に雌バスを迎え入れて産卵が行われる。産卵後は、雄バスが付きっきりで卵を守り続け、2～3 週間で孵化した稚魚は、旅立ちする。一方、雌バスは、産卵後疲れ果てて(?)遠く離れたところでじっとしているらしい。



- ・国内では、オスは 2 年メスは 3 年で成熟し、1 産卵床あたり約 5,000～43,000 粒の産卵が確認されている。
- ・幼魚期は天敵も多く、ブルーギル・ナマズなどの魚類や鳥類によって捕食され、タイコウチから襲われることもある。さらに、母バス自身がふ化した稚魚を食べてしまうこともあり、幼魚期は非常に厳しい環境下にいることがわかる。

- ・成魚は、大きな口で獲物を吸い込むように丸のみにする。素早く泳ぎ、小魚類やザリガニ類、カエル、虫の他、自分の体長の 1/3～1/2 に達する獲物も捕食する。時には、鳥のヒナまで捕食する。琵琶湖では、数百万年の歴史を持つ固有種がオオクチバスとブルーギルの定着以降、壊滅的に減少したとの報告がある。このことから、特定外来生物に指定された。
- ・バスを目の敵にする一方で、日本に「バス釣り」という一大レジャー文化を生み出した。関連した経済規模は数百億円にもなるといわれる。また、釣り人の中には積極的に清掃活動や在来種保護活動に参加している方もいる。
- ・バス釣り文化で最も批判されるべきは密放流行為で、現在も密放流が後を絶たないといわれる。密放流された地域も大迷惑な上、在来種を保護するためにも、絶対に野外に放流しない決意が望まれる。
- ・ブラックバス駆除の最も効果的な方法のひとつが「池干し（かいぼり）」とされ、池の水を全て抜き底に残った魚を回収する方法である。近年、テレビ放映され話題となっている。

○特定外来生物に指定

- ・特定外来生物（外来生物法）により多数の都道府県で、移植放流が（内水面）漁業調整規則により禁止されている。
- ・捕獲は許容されるが、飼育、運搬、売買、放流などの行為は原則禁止。生きたままの移動や譲渡及び飼育が禁止されており、これに違反すると刑事罰に処せられる。
- ・近年、食用利用が活発化し、調理法がテレビで紹介されることがある。



ホウホウクイズ：ねいの里は、今年で開園何周年を迎えたか わかるかな？

● (4/12) ネイチャービンゴで里山散歩 (共催；自然塾の会)

天候に恵まれ、フィールドの散策を満喫し、採取した植物を天ぷらにして食べました。

山菜の女王「コシアブラ」は、先に摘まれていたため、参加者分が少なかったのですが、色々なものが食べられるとわかり参加者から喜びの声が聞こえました。



● (4/26、5/31) ちびっ子自然体験 ①、②



応募者が多く、今回も約2倍の競争倍率でした。

4/26は、主にオタマジャクシやメダカなど水中の生き物を、5/31は、トンボなど空の生き物を観察しました。親子で、とても楽しそうに生き物を探している姿が微笑ましくみえました。

また、5/31には、モリアオガエルとその卵囊を見ることができ、珍しいものに出会えた喜びの笑顔も見られました。



● (5/10) バードウォッチング (共催；富山県、日鳥連)



5月の「愛鳥週間」に合わせて、毎年「野鳥の園」で行っています！今年は古洞ダムへの道が解放され、久しぶりのダム周りでの観察会となりました！

ダム湖の中や周辺の森の中などで、ウグイスやメジロ・シジュウカラなどの鳴き声を聞き、泳ぐカモ類も何種類か観察できました！

また、とても珍しいカモである「シマアジ」も観察でき、皆は、大興奮！！

充実した最高のバードウォッチングとなりました！

● (6/21) ヘイケボタル鑑賞会

恒例企画で、130名余りの申し込みがありましたが、当日に豪雨予報があり園内通路の状態や安全確保を考慮し、やむなく中止としました。

代わりに、6/21、22の2日間、研修室を暗闇にしてヘイケボタルとゲンジボタルを展示しました。昼のホタルは初めてという方も多く、楽しんでもらいました。



ゲンジボタル

違いを見つけよう！

ヘイケボタル



ねいの里 これからの行事案内

● 7月18日(土) まるごと富山の自然体験ツアー

時 間：9:30～12:00 場 所：ねいの里
 対象者：小中学生とその親 定 員：40名(保護者含む) 参加費：無料
 富山の自然を親子で体験 第1弾「里山編」。第2弾は来年。

● 7月26日(日) ちびっ子自然体験③ in 太閤山ランド (自然塾卒あり)

＜太閤山ランドとコラボ企画のため、太閤山ランドで実施＞

時 間：10:00～12:00 場 所：太閤山ランド
 対象者：未就学児、小学校低学年
 定 員：30名(保護者含まず) 参加費：無料
 太閤山ランドで、夏の生き物を観察します。昨年、大好評でした。



● 9月12日(土) 星空観察と虫の鳴き声を聞こう (自然塾卒あり)

時 間：18:30～20:30 場 所：ねいの里
 対象者：一般、親子 定 員：50組(100名程度) 参加費：無料
 大学の天文部員から天文(夜空)の話を聞きます。その後、星空を観察しながら虫の声を聴きます。

● 10月4日(日) キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ (共催：自然塾) (自然塾卒あり)

時 間：9:30～12:00 場 所：ねいの里 対象者：一般、親子
 定 員：100名 参加費：キノコ鍋 300円/食
 園内でキノコを採集し、講師の鑑定を受けられます。キノコ鍋もあるよ！



＜開園 45 周年記念ワークショップ、スタンプラリー＞

● 7/25(土)～8/23(日) トンボの調査と標本作り

時 間：9:30～12:00、13:00～15:30 場 所：ねいの里
 対象者：小中学生 参加費：無料
 トンボを捕まえて、それを使って標本を作ります。希望者は、職員に声掛けを！

● 7/8(水)～8/16(日) 第3回わくわくスタンプラリー

時 間：9:00～17:00 場 所：ねいの里、太閤山ランド、こども未来館
 対象者：小中学生 参加費：無料
 太閤山ランド、こども未来館、ねいの里をスタンプラリーで回り、ガチャを回して「太閤山ランドのプール券」や「ねいの里開園 45th 記念缶バッジ」を当てよう！

***** <行事への参加希望の方は、ねいの里までお申し込み下さい。> *****
 受付期間は、基本的に行事実施日の1ヵ月前から1週間です。

自然塾の会からのお知らせ

メール配信しますのでその都度確認してください。

■ 特別展示

06/20～07/06	富山県自然保護協会環境写真展	08/22～18/23	トリックアート展
07/25～08/30	カブト・クワガタ展	09/05～10/04	秋の虫展
08/08～08/30	愛鳥ポスター展	09/06～10/12	ねいの里キノコ写真展

○ 「ねいの里自然塾の会」会員のナチュラリスト駐車場利用について

自然塾会員の方は、駐車許可証が必要となります。利用時は車内の見えるところにおいてください。



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 荒屋健治
 〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住 1-1
 Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp
 ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>



ホウホウクイズの解答：なんと 45 周年じゃ。 何？生まれる前からじゃと？ 信用ならん！